



CLOVER

くろーばー

1

January 2022

No. 142



特集

新年あいさつ

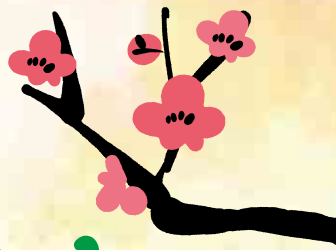
新しい夢 どんどん



育てよう明日を

JAグループ鹿児島





謹賀新年

組合員の力を集結し
信頼され愛されるJAへ

代表理事組合長 春田和則

明けましておめでとうございます。

組合員、利用者、地域住民の皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。平素より、JA北さつまの事業全般にわたり格別のご理解とご支援、ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症が蔓延し鹿児島県が緊急事態宣言を発令、管内でも多くの発症があり組合の一部事業所を閉鎖するなど大きな影響を与えました。JAでも万全の対策を講じる上で、第11回通常総代会をはじめとした各種会議・行事の規模縮小や中止の措置を取らざるを得ず、組合員の皆様にご不便をおかけいたしました。その後国内のワクチン接種が進み小康状態となりましたが、更なる対策による最終的な収束を願うばかりです。また、7月9日からの集中豪雨は、管内でも多くの農業施設・農地・道路・家屋が流失や土砂流入の被害に遭いました。豪雨災害対策本部を立ち上げ、迅速に行政に要請したことから早期に激甚災害の指定を受けました。まだまだ災害の残る中、一刻も早く復旧が進むよう引き続き要請して参りたいと考えます。

農業を取り巻く情勢は、農家戸数の減少や高齢化、耕作放棄地の増加など、生産基盤の縮小・弱体化が深刻化しています。国際貿易面でもTPP・EPA・日米貿易協



◆常務理事

下口 和幸
山口 利明

◆理事

下牧 瀬秀司
犬童 和己
逆瀬川 タカ子
中島 正和
西 裕一郎
羽田 五子
中塚 常夫
奥 浩一
地徳 てるみ



定と国際貿易が活発化する中、新たに東アジアを中心とした15カ国が参加するRCEP（地域的な包括的経済連携）が令和4年1月1日から発布しました。今後の動向を注視するとともに管内農産品の国際競争力を高める必要性を感じています。

管内の水稲作柄にしましては、比較的年間を通して好天に恵まれ初期分けつ数は確保されましたが、生育盛期から出穂期にかけての長雨によりいもち病が多発、カメムシも多く見られる中、もみの充実不足もあり減収となりました。また、昨年からの全国的な米価下落の中、仮渡価格も大きく下げざるを得ないこととなりました。子牛価格におきましては、長引くコロナ禍の影響から軟調な取引価格で推移しました。

このような中、支所窓口で不祥事が発生し、組合員・利用者の皆様に大変ご心配をおかけした事に対し、心よりお詫び申し上げます。組合では今回の事案を真摯に受け止め、再発防止策を策定、役職員一丸となり取り組んで参りますので、今後とも安心してご利用くださいますようお願い申し上げます。

組合では今般、自己改革への取り組みを不断に進めるべく、令和4年度からの対策として第5次中期3ヵ年計画を取りまとめました。引き続き「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現を目指し、合わせて国連の提唱する「持続可能な社会実現のための17のゴール「SDGs」」に貢献することを織り込みました。令和4年度事業計画と合わせ営農座談会でお繋ぎしますので、ご意見をお寄せいただきますと存じます。

皆様の営農環境・組合の運営環境ともに予断を許さない状況ではありますが、組合員一人ひとりの声と力を組合に結集し、本年も力強く歩みを進め、地域に根差し皆様に信頼され愛されるJAとなるよう取り組みを続けて参ります。

本年が組合員をはじめ利用者の皆様、地域の皆様にとりまして、健やかで素晴らしい一年でありますようご祈念申し上げます、年頭のあいさつとさせていただきます。

寅

有馬 一吉
近藤 裕一
濱田 誠一
松下 洋一
山下 和弘
田中 淳一
小西 義彦

◆代表監事
向江 秀仁

◆常勤監事
田中 博

◆監事
井ノ下 正明
赤崎 敬一郎
奥野 政博
徳留 純一
小倉 正人



イチゴを栽培

山中 美里さん(33)

(薩摩川内市樋脇町塔之原)

頑張る 農業女子

ハウス40坪でイチゴを栽培する山中美里さん。両親と3人の家族経営で、果実が大きくて甘みが強い「さつまおとめ」と、スリムな円すい形で果肉がしつかりした「さがほのか」の2品種を栽培しています。出荷が最盛期を迎え大忙しの毎日ですが、笑顔を絶やさず仕事に励んでいます。

■ホッケーに熱中した青春時代

高校時代は友達に誘われて入部したホッケーに熱中。練習に明け暮れる毎日、全国高校総体や国民体育大会に出場するなど活躍。青春はホッケーに捧げたそうです。幼い頃から動物と花が好きで、両親らの勧めもあって農大校に進学。花き科で切り花や鉢物、苗物の栽培技術を学びました。

卒業し帰郷。当時は花を作りたいと考えていましたが、イチゴの栽培を手伝ううちに「食べ物もいいな」と思うようになり、本格的に就農することを決意しました。「初めは両親の仕事についていくのに必死でした」と振り返りました。

■ハウスの管理や収穫などを担当

山中さんのハウスでは、10数年前に土耕栽培から高設栽培に切り替えました。無理な作業姿勢を取る必要がないことから体への負担が少なく、作業がは



「おいしいイチゴを作りたい」と頑張る美里さん



夢は父と同じイチゴを作ること

かどるのが利点です。

肥培管理と消毒は父・裕幸さん（59）が担当し、美里さんはハウスの管理や収穫、パック詰めなどの作業を任されています。「父は寡黙な人で黙々と仕事をするタイプ。あまり負担を掛けないようサポートに努めています」と語りました。今年は花付きが良く生育も順調。「おいしいイチゴに仕上がっています」と笑顔を見せました。

母・加代子さん（60）は「本人は農業が大好きだと思う。自分から進んで仕事をしてくれるので助かっている。今では頼りになる存在」と、娘の頑張りに目を細めていました。

■体を動かし自然とふれあい、心も体も健康

「人とコミュニケーションを取るのがあまり得意ではないので、農業を始めて良かったと思います。毎日を動かし、自然とふれあうことで心も体も健康。時間を自分で作れるのも魅力ですね。趣味はマンガを読むこと。休日は友人と気ままにドライブを楽しんでいるそうです。

おいしい食べ方について聞くと「へたの部分から食べると甘さが楽しめますが、私はいつも一口でぱくり」と笑いました。

■農業女子が増えるといいですね！

「父の作るイチゴが一番。夢は経営を引き継いで、父と変わらぬおいしいイチゴを作ること。これから努力して栽培技術を学びたい」と意欲をみせました。「売れる野菜とかもいろいろけど、やっぱり自分で作りたいものに取り組んだ方がいい」と、農業を始めたいと考える女性へアドバイス。「農業に携わる女性が一人でも増えてくれるとうれしいですね」と話しました。



薩摩川内市は経営改善コンクールで産地賞を受賞しました



2021かごしまお茶まつり

薩摩川内市が産地賞

鹿児島県茶業振興大会「2021 かごしまお茶まつり in 薩摩川内」が11月28日、薩摩川内市国際交流センターでありました。各種品評会表彰もあり、開催地の薩摩川内市は経営改善コンクールで産地賞を受賞し、個人の部で7人が特別賞に選ばれるなど躍進が目立ちました。

北薩地域では1994年の旧宮之城町以来27年ぶり。同市での開催は初めてです。品質・量とも日本一の産地を確立し、消費者ニーズに対応した安心・安全な茶づくりに努めようと、生産者や関係者ら約600人が参加しました。

式典は、地元園児の太鼓演奏で幕を開けました。県茶業会議所の柚木弘文会頭は「かごしま茶は品質・量とも全国トップレベルにある。健全な経営を維持し、生産性と品質向上を図りながら、安定的な生産供給に努めていく必要がある。会議所でもPRに努め、銘柄確立と消費拡大に取り組んでいきたい」とあいさつしました。

田中良二実行委員会会長（薩摩川内市長）は「川内川流域では、貴重

な気象現象『川内川あらし』を見ることで、霧深い気象条件を利用して香り豊かな茶を生産している」と紹介。「今後も生産者と関係者が一体となって茶業振興に取り組み、栽培面積・生産量とも日本一となることを願っている」と述べました。

県茶業功労者表彰もあり、元JA県経済連会長の永福喜作さん（さつま町）に特別表彰状が贈られました。その他の功労者表彰は次の通り。（敬称略）

▽表彰状Ⅱ松下清美（鹿児島市）、池田高和（故人、日置市）、塗木達二（南九州市）、瀬川三郎（同）、折尾一文（同）、今市範男（同）、茅野勲（枕崎市）、豊田茂（薩摩川内市）、窪田睦男（同）、東麻生原勉（霧島市）、井ヶ倉徳夫（志布志市）、小野操（同）、堤利文（曾於市）、有島敏朗（鹿屋市）、安藤和文（同）、山口真一（鹿児島市）

▽感謝状Ⅱ有園健作（薩摩川内市）、酒瀬川洋児（鹿児島市）、出水重治（志布志市）

▽功労賞Ⅱ松元機工（株）、カワサキ機工（株）、株寺田製作所

子牛せり市成績表(税込み)

薩摩中央家畜市場 2021年12月6日～7日

入場頭数	600頭							
売却頭数	586頭							
入 場	売却	最高値	最低値	平均値	平均体重	kg単価	前回比	
雌	256	243	1,805,100	268,400	764,256	275	2,775	▲533
雄								
去	344	343	1,221,000	138,600	807,320	303	2,662	5,402
総平均値	789,462 円							
前 回 比	2,218 円 高値							
総売上高	462,624,800 円							



薩摩中央家畜市場で12月6、7日の2日間、子牛せり市がありました。1頭当たりの平均価格は78万9462円で、前回（11月）を2218円上回りました。最高値は雌が180万5100円、去勢は122万1000円でした。

平均78万9462円

玉伸び、甘さとも良好

鹿児島きんかん「いりき」収穫

J A北さつま果樹部会川内きんかん専門部会は11月24日、薩摩川内市入来町の紺屋農園で、鹿児島きんかん「いりき」のはさみ入れ式を行いました。今年産は、夏場の長雨などの影響が心配されましたが、生産者の努力で順調に生育。玉伸びや色付きも良く、糖度の高いキンカンに仕

上がっています。

同市では1983年から栽培が始まりました。現在では部会員46人がハウス面積9・6畝で栽培し、生産技術の高位平準化、品質の向上に取り組んでいます。「かごしまブランド産地」の認定を受け、かごしまの農林水産物認証制度も継続で取得。



キンカンを収穫する園主の紺屋さん

安心・安全なキンカン栽培に努めています。

主な出荷先は関東・関西市場。一部は香港など海外にも輸出しています。2021年度は共販量240ト、販売額2億200万円を目指します。

式には生産者やJ A、行政、市場関係者ら50人が参加しました。神事後、関係者がキンカンにはさみを入れ収穫を祝いました。園主の紺屋裕之さん(40)は「例年より開花は遅かったが、着果率が良くて玉肥大も進み、糖度も高くなってきた。甘くておいしいキンカンを生で食べてもらいたい」と話しました。



テープカットをする関係者

目揃え会で選果選別の徹底を呼び掛けました



樹上選別と家庭選果徹底を確認

さつま金柑専門部会

J A北さつまのさつま金柑専門部会は12月6日、さつま町の選果場でハウスキンカン目揃え会を開きました。樹上選別・家庭選果の徹底、へた部分の二度切りに努めることを確認しました。

今年産は着果良好で味・品質とも上々です。小玉傾向で2Lサイズが中心。10月の高温が影響し着色は遅れ気味となっています。

部会員は29人でハウス面積5・6畝。ハープの抽出液とペレット状の肥料を定期的に土壌に散布するステビア栽培に取り組んでいます。甘みが増すのが特徴です。

主に東京、名古屋、京都に来年3月まで出荷します。部会では出荷量110ト、約8300万円の売上を見込んでいます。

初めての企画として花の寄せ植えに挑戦しました



さつま女性部が家の光記事活用教室 花の寄せ植えを楽しむ

J A北さつま女性組織協議会さつま支部は11月19日、J A本所で家の光記事活用教室を開きました。13人が参加し、脳トレ効果のあるパズル問題や点つなぎに挑戦した後、花の寄せ植えも楽しみました。

寄せ植えは初めての企画。J Aさつま地区青壮年部長で、フラワーアレンジメントや園芸療法士の資格を持つ小山栄一郎さん(42)が講師を務め、基本的な植え方、花の組み合わせなどを指導しました。

みんな夢中になって作業に取り組み、きれいな鉢花が出来上がりました。参加者は「とても楽しかった。玄関に飾り大切にしたい」と笑顔で話しました。



伊佐女性部スカットボール大会 高得点目指し気合十分

J A北さつま女性組織協議会伊佐支部は11月18日、伊佐市総合体育館でスカットボール大会を開きました。運動不足解消が目的で47人が参加しました。

スカットボールは、スティックで打ったボールを1～5点の穴に入れるゲーム。一人5球打って合計得点を競います。子どもから高齢者まで、気軽に楽しむことができるニュースポーツです。

簡単に見えてなかなか思うように得点が入らず、スカットしない参加者も続出。高得点の穴に入ると歓声が響きました。



スカットボールを楽しむ女性部員



かわいい園児から感謝の手紙が贈られました

宮之城聖母幼稚園がJ A訪問 園児が感謝の手紙プレゼント

さつま町の宮之城聖母幼稚園は11月18日、J A北さつま本所を訪れ、春田和則組合長らに感謝の手紙を贈りました。働く人々に感謝しようと、同園では毎年、勤労感謝の日に合わせてJ Aや役場などを訪問しています。

園児は「いつもおいしいおこめややさいをとどけてくれてありがとう。いっぱいたべておおきくなります」と書いた手紙と、手作りのリースをプレゼントしました。

園児の心遣いに春田組合長も「ありがとう」と笑顔で応えました。

青年農業者が活動成果を発表しました



川薩地区青年農業者会議

実践・研究の活動成果発表

川薩地区青年農業者会議が11月16日、薩摩川内市国際交流センターでありました。農業経営や農村生活の改善に向け、日ごろ実践・研究している活動成果を発表し、仲間と意見を交わしました。

水稻や露地野菜を栽培する仙名翔武さん（薩摩川内市樋脇町）は、米の食味向上を目指し、農業用岩塩を使用した取り組みを紹介。「ミネラルの補給と微生物の活性化で、生育が良く収量も増えた。今後は資材の投入時期や使用量を検討し、粒張りが向上するよう対策に努めたい」と語りました。

また、ブドウを栽培する大薄文人さん（さつま町平川）は、クイーンニーナの着色向上について発表。古城博隆さん（同町船木）は、日本一の茶農家を目指した取り組みを紹介しました。

研修会では、「アフターコロナ時代に農業で稼ぐヒント」をテーマにした講演もあり、参加者は興味深く聞き入っていました。



伊佐金山ねぎ振興会出荷協議会 選別や品質管理の徹底を

J A 北さつま伊佐金山ねぎ振興会は11月22日、伊佐市の伊佐家畜市場で出荷協議会を開きました。本格的な出荷を前に、選別や品質管理を徹底し、信頼ある産地づくりを目指すことを確認しました。

今年産は8月の長雨と、その後の干ばつが影響し生育は遅れぎみ。出荷量440ト、販売額1億3400万円を目指します。

荒平学会長は「生産管理を徹底し、高品質で安定した金山ねぎを消費地に届けられるよう、部会一体となって頑張りたい」と語りました。



サンプルを見て選別徹底を確認する生産者

北薩地区 J A 農業機械大展示会 農業用ドローンの実演も

見て・触って・体感一。第46回北薩地区 J A 農業機械大展示会が11月19、20の2日間、さつま町の薩摩中央家畜市場でありました。

メーカー27社が、最新鋭の農業機械や園芸資材、刃物などを出展。北さつま、鹿児島いずみ、あいらの3 J A から多くの組合員らが詰め掛けてにぎわいました。

スマート農業紹介コーナーでは、農業用ドローン（小型無人飛行機）の実演もあり、来場客の関心を集めていました。



農業用ドローンの実演もありました

スナップエンドウ栽培について

生産販売課 川越 湧平



1. スナップエンドウの特徴について

スナップエンドウは低温性の作物で、生育温度は0～28℃で栽培適温は13～18℃です。このため夏の時期の栽培は高冷地などに限られます。

しかし、低温には強いので、冬場は0℃を下回らない地方では秋まき栽培が行われています。

2. スナップエンドウの栽培暦について

月	10月			11月			12月			1月			2月			3月			4月			5月			6月		
旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
露地栽培	圃場準備						は	仮支柱立て	本支柱立て	整枝誘引							収穫始め	収穫終了									
							種																				

・播種時期：12月上旬～12月中旬　収穫時期：4月上旬～5月上旬

3. 栽培様式

播種期	播種量	畝幅	株間	仕立て方法	m間枝数
12月上旬～12月中旬	4L/10a	160cm	12～14cm (3～3粒) 15cm (2・3粒交互) 20cm (3・4粒交互)	主枝1本仕立て	16～17本

・播種方法、整枝方法

(1)播種後は2cmくらい覆土してください。

(2) 1面張りで東西畦の場合畦の南肩に植え穴を設置してください。南北の場合、畦の東方に植え穴を設置し、枝は畦中心に立ててください。またスナップエンドウの根は酸素を多く要求し、過湿に弱いため、できるだけ高畝での栽培を行ってください。

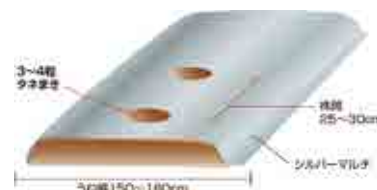


図1 播種方法・整枝方法

4. 栽培管理

- ① 防風ネット・防風垣は、は種前に北西の方向を重点に設置する。
- ② 圃場周囲は排水対策を行う。
- ③ ヒヨドリなどが種子を食害するため、防鳥対策をする。
- ④ 仮支柱は、草丈が 10 ～ 15cm くらいの長さの時に、40 ～ 50cm 位の小枝のついた竹を立てる。
- ⑤ 本支柱は播種後 30 ～ 40 日頃までに立て終える。
- ⑥ 仕立て方法は主枝 1 本仕立てとし、側枝は早目に取り、1 m 間隔で主枝 16 ～ 17 本とする。
- ⑦ 誘引は 1 面張りで行い、ツルをネットの支柱側に伝わせる。また、20cm 間隔でテープまたはヒモで結束する。
- ⑧ 開花はじめは 3 段は摘花すると、大莢が収穫できる。
- ⑨ 生長点から 3 節下に開花している状態が適正な生育である。
- ⑩ 摘心（生長点を摘む）は最終収穫予定日から 25 日前に行う。
- ⑪ 病害虫は早めに防除を行う。

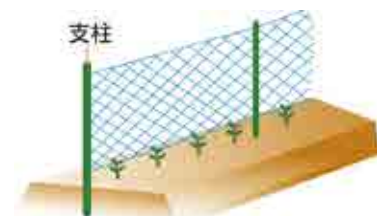


図2 支柱立て

5. 病虫害防除

は種時期は11～12月で、は種後は害虫の発生は少ないですが、雨が多かつたり湿度が高い日が続いたりすると菌核病、灰色かび病といった病気、乾燥が続くとうどんこ病が発生しますので、排水対策・薬剤防除を行ってください。

病が出る前に予防散布を行いましょう。収穫中の薬剤散布は作業が重なりできなかつたりするため、早期発見、早期防除に努めましょう。

特に3～5月は病害虫の発生に注意してください（開花・収穫時期）

・スナップ使用農薬

農薬名	摘要病害虫	倍 率	使用時期	使用回数
トップジンM水和剤	褐斑病、褐紋病、灰色かび病	1500 ～ 2000 倍	収穫前日まで	3 回以内
ジーファイン水和剤	うどんこ病、白さび病、軟腐病	750 ～ 1000 倍	収穫前日まで	－
アフエットフロアブル	菌核病、さび病、灰色かび病	2000 倍	収穫前日まで	3 回以内

※害虫に関しては黄色の粘着シート（ホリバーシート）を活用して予防防除に努めましょう。

※農薬を散布する際はラベルを確認し、使用回数、倍率等を確認してから散布しましょう。

※期限切れの農薬は使用せず、農薬回収日に廃棄しましょう。

※画像引用：タキイ種苗野菜栽培マニュアル エンドウ栽培

<https://www.takii.co.jp/tsk/manual/endou.html>



図1 畑の準備



図2 マルチ張り

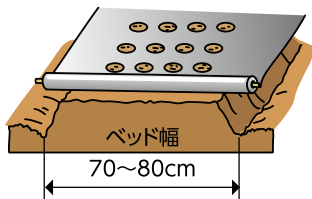


図3 種まき

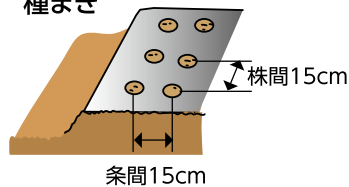


図4 トンネルべた掛け

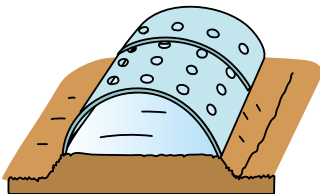
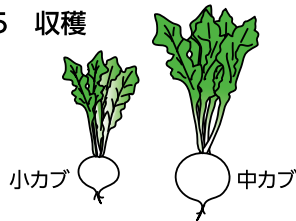


図5 収穫



カブは、暑さと乾燥に弱い、寒さには強いという特徴があります。温暖地の露地栽培は3、4月まきになりますが、トンネル栽培では2月まきができます。生育促進と、とう立ち防止にマルチ、べた掛け、トンネル資材での保温が必要です。

〔図1〕。〔畝立て〕幅70～80cm、高さ5～10cmのベッド（栽培床）を作り、平らにならします。畑が乾燥しているときは、灌水（かんすい）して土壌水分が適度な状態にし、15cm間隔の穴開きシートでマルチをします（図2）。

〔種まき〕種は1穴当たり4、5粒をまき、1cmほど土を掛けまします（図3）。その後は、発芽促進と幼苗の保温のために、べた掛けとトンネルをします（図4）。

〔間引き〕発芽し、双葉がそろった時点で、密になつていゝ部分を間引きまします。その後も、生育の劣る株を間引き、最終的に1株立ちにまします。

〔トンネルの被覆と換気〕冷涼地や温暖地の2、3月はまだ夜温は低い、昼間のトンネル内は高くなるため、本葉1、2枚の頃から換気を開始まします。フィルムの裾を開閉する、方法、フィルムに穴を開ける方法や穴開きフィルムを使う方法があります。そして、生育後半にトンネル内の茎葉が繁茂する頃、遅くてもヤエザクラの開花の頃にトンネルを除きまします。

〔収穫〕直径5、6cmから収穫（小カブ）を始め、10～12cm（中カブ）まで収穫期間があります（図5）。

とんねちはAコープです!

今年もAコープを
よろしくお願ひ致します!



今年もAコープは組合員の皆様の暮らしのお手伝いをするため、「地産地消」「安心・安全」にこだわった商品を取り揃え、皆様のご来店を心よりお待ちしております。

2021年11月18日～21日

秋のたわわ祭り

開催
いたしました!

JA北さつま

生産者の皆様には、新鮮な野菜・果物をたくさん出荷いただきました! また、県下13JAより「自慢の逸品プレゼント!」企画を実施。JA北さつまより旬の「早生温州みかん」を送っていただきました。



早生温州みかん(10kg)

ご予約承ります!
※1月より

2月3日は節分 恵方巻

食べやすいハーフサイズ等種類も豊富にご準備しております! 今年の恵方は北北西

どうぞ、ご利用ください。



持続可能な農業と くらしを未来へ

第27回 J A 鹿児島県大会

SDGs達成に貢献

J A グループ鹿児島は11月26日、鹿児島市与次郎の川商ホール（市民文化ホール）で第27回 J A 鹿児島県大会を開き、「持続可能な農業とくらしを未来へ」をテーマに、2022年度から3年間の実践方針を決議しました。さらに農業や暮らしを守る事業・活動を通じて、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献することを誓いました。

J A 県中央会の山野徹会長は「J A グループ一体となって不断の自己改革を実践していく」と強調。「組合員、J A ・県連の役職員が互いに対話と考動を重ね、協同の輪を広げていくことが不可欠だ」と呼び掛けました。

J A グループ鹿児島では、①農業・農村・地域社会の守り手②身近な J A ③県域事業体―を柱に、事業と地域の持続可能な発展に貢献できる組織を目指します。組織構想の実践に向けて、新たに県内13 J A の格差是正・高位平準化を目的とした「財務・経営基準」「県域事業方針」を設定。真に評価される J A グループを目指し、一丸となって改革に取り組むことを決議しました。

大会は3年に一度の開催で、J A 役員や生産者代表など約900人が出席。新型コロナウイルス対策として、初めてオンラインで配信しました。

アグリ博で農産物PR

J A グループ鹿児島は11月27日、鹿児島市の県政記念公園で J A アグリ博を開きました。前日の J A 県大会の記念イベント。県内13 J A が自慢の農畜産物や加工品を販売し、持続可能な開発目標（SDGs）に貢献する取り組みをボードで紹介しました。

J A 北さつまでは、金山ねぎやトマト、ジャンボインゲンなど旬の農産物に加え、みそや焼酎なども販売。かるかんは「もちもちしておいしい」と好評でした。

SDGs ボードでは、農業・地域振興の取り組みを紹介。来場客の関心を集めていました。



J A 北さつま管内の農産物をPRしました

今月の表紙

大切なあの人へ
お気に入りの一鉢

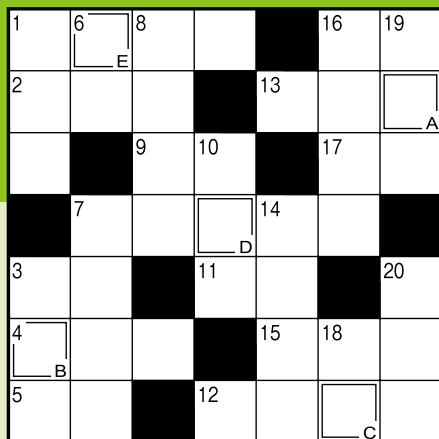
大切なあの人にお気に入りの一鉢を。伊佐市菱刈花北の井之上花園で、冬のギフトとして人気のあるシクラメンが咲き誇りました。色とりどりの花がハウス内を彩り、買い求める人々ににぎわいました。

70品種約1万1000鉢を栽培。中には黄色の花や、バラのような甘い香りがする希少品種もあります。7月の大雨や台風の影響もなく順調に生育し、色合いのきれいなシクラメンに仕上がりました

友達に誘われて初めて訪れたという始良市の50代女性は「品種がいっぱいあってすごい。花もきれいで香りも楽しめる。すっかりファンになりました」と笑顔を見せ、気に入った鉢を買い求めています。

同園の井之上崇さん（45）は「花を長持ちさせるコツは、日当たりの良い場所に置いて水を切らないこと」とアドバイスしました。





二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

■ヨコのカギ

- 1 1月の第2月曜日は——の日。国民の祝日です
- 2 旅支度で、旅行かばんに——を詰めた
- 3 下手な鉄砲も——撃ちゃ当たる
- 4 北海道東部の市。自然豊かな湿原が有名です
- 5 水が混じって軟らかくなった土
- 7 これが三つで三振
- 9 土を盛り上げて作ります
- 11 植物の葉や車の窓などに氷の結晶が付いたもの
- 12 「住めば都」とか「猫に小判」とか
- 13 果物——を使ってリンゴをむいた
- 15 遠回りをする事
- 16 初夢で見ると縁起が良いといわれる鳥
- 17 やっぱり自分の——が一番落ち着くなあ

■タテのカギ

- 1 オイルショックともいわれる——危機
- 3 分度器で測ります
- 6 栗の実のトゲトゲ
- 7 春の七草の一つ。ダイコンのことです
- 8 遊園地で——コースターに乗った
- 10 おでんに添える黄色い薬味
- 14 年下の女きょうだいのこと
- 16 屋外で行うことも多い教科
- 18 ミカンのものは手でむけます
- 19 おしゃれな——でランチを楽しんだ
- 20 「オリオン」「おおいぬ」「カシオペア」といえば

応募方法

895-1811 JA北さつま経営企画室 「クロスワード」係	①答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥意見・感想
--------------------------------------	---

郵便はがきに①答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥意見・感想などを書いて、左記の宛先まで送ってください。正解者の中から抽選で10名の方に粗品をプレゼントします。締切は1月25日。(クイズの応募で取得した個人情報については、これ以外には使用いたしません)

11月号当選者発表

11月号「パズル？ 頭の体操」当選者は次の方々に決まりました。おめでとうございます。

▷今川愛与さん▷久保理恵子さん
▷南川文子さん▷橋口エイ子さん
▷田上鈴奈さん▷内田ミツエさん
▷西孝子さん▷波江野由紀子さん
▷橋口ノリ子さん▷野畑三千代さん

12月号の解答

プレゼント



当選者は2月号で発表します。

理事会だより

第9回理事会を11月30日に開き、次の事項について協議しました。

【議案】

- ①令和3年度上半期末監事監査（重点改善事項・改善事項）回答書について
- ②不祥事再発防止策について
- ③組合員に対する貸付について
- ④横領事案に係る役員の経営責任について

【報告】

- ①令和3年度上半期末監事監査（事務的改善事項）回答書について
- ②みのり監査法人期中監査Ⅱの実施について
- ③令和3年度営農座談会開催要領について
- ④自主検査にかかる研修会の開催について
- ⑤クロスチェックの実施について
- ⑥金融・共済ADR（相談・苦情対応状況）報告について
- ⑦年末年始の業務について
- ⑧令和3年度JA共済コンプライアンス点検結果及び改善方針の概要について
- ⑨共済速報について
- ⑩令和3年産米集荷・検査状況報告について
- ⑪子牛・成牛せり市成績について

巨大サツマイモ現る

さつま町湯田の東條治満さんの畑で取れました。





「
いろいろキノコと
カキのみぞれ鍋
」



シェフ永井のおすすめ

作り方

- (1) 土鍋にさんしょう以外の材料を並べる。
- (2) Aを合わせて土鍋に注ぎ、ふたをして中火にかける。
- (3) 材料に火が通ったらふたを取り、材料を皿に盛り付け、お好みでさんしょうを振り出来上がり。

材料(4人分)

カキ(水洗いして水気をふいておく) ……250g
レンコン(皮をむいてすりおろしたもの) ……200g
マイタケ ……1パック
足付きナメコ ……1パック
ヒラタケ ……1パック
シイタケ ……4個
ミズナ ……1/2把

きりたんぽ ……2本
ゴボウ(さがきにする) ……1本
さんしょう ……適宜
A〔
かつおだし ……1000ml
薄口しょうゆ ……100ml
みりん ……100ml
料理酒 ……100ml
〕
(含
わせ
だし
汁)

「
洋風ブリ大根
」

材料(4人分)

ブリ(塩を薄く振り1時間ほど置き、水気を拭いておく) ……切り身4切れ
ダイコン(2cm幅のいちょう切りにして下ゆでする) ……1/4本
ゴボウ(乱切りにして水にさらしておく) ……1本
ホールトマト ……100g
ニンニク(つぶしておく) ……1片
オリーブ油 ……大さじ2
ローリエ ……1枚
モロッコインゲン(下ゆですて食べやすい大きさに切っておく) ……2本
パルメザンチーズ ……適宜
A〔
かつおだし ……600ml
塩 ……小さじ1
料理酒 ……大さじ3
みりん ……大さじ3
〕
(含
わせ
だし
汁)



作り方

- (1) フライパンにオリーブ油をひき、ブリ、ダイコン、ゴボウ、ホールトマト、ニンニクを入れ、中火でブリの両面を焼き上げる。
- (2) (1)のフライパンにAとローリエを入れ、落としぶたをして強火で煮汁がなくなるまで煮詰める。
- (3) 皿に(2)を盛り付け、パルメザンチーズを掛けてモロッコインゲンを飾り出来上がり。

永井智一(ながいともかず)
茨城県笠間市にある
「キッチン暗人(ハレジン)」
オーナーシェフ



読者の写真コンテスト 応募作品募集中!

日本農業新聞 第47回



※第45回コンテスト入選作品より

期間 2022年3月まで

年度賞

課題写真の部

- ◆農林水産大臣賞(1人)=記念品、旅行券10万円分
- ◆主催・後援6団体賞(各1人)=記念品
- ◆努力賞(若干名)=記念品

ニュース写真の部

- ◆日本農業新聞賞(1人)=記念品、旅行券10万円分
- ◆優秀ニュース賞(1人)=記念品
- ◆努力賞(若干名)=記念品

月間賞

課題写真の部

- ◆1位=賞金1万5000円
- ◆2位=賞金 8000円
- ◆3位=賞金 5000円
- ◆努力賞=記念品

ニュース写真の部

- ◆1位=賞金1万5000円
- ◆2位=賞金 8000円
- ◆努力賞=記念品

※それぞれ該当なしの場合あり

課題写真の部

テーマ「ふるさと再発見」

各地の農作業や農村の行事、自然豊かな地域の暮らし、人々の表情などを作品にしてください。

ニュース写真の部

時の話題にまつわる出来事や自然現象、災害、事故などをとらえた写真をお寄せください。

応募作品には

①郵便番号②住所③電話番号④氏名(振仮名)⑤年齢⑥職業⑦画題⑧撮影年月日⑨撮影場所と内容(行事の名称など、簡潔な説明文)⑩使用カメラ⑪応募部門——を明記してください。

※応募者の個人情報、賞品の発送と、紙面での受賞作品、受賞者氏名の発表に利用します。

送り先

〒110-8722 (所番地不要) 日本農業新聞「読者の写真コンテスト」係

お問い合わせ先

電話で 03-6281-5839

メールで syashin@agrnews.co.jp

応募規定

未発表の写真に限りです。肖像権などの権利を尊重し、応募者の責任で了解を得てください。応募作品の著作権は撮影者に帰属しますが、当コンテストに関連する使用権が優先し、日本農業新聞の各種デジタル媒体・事業などに使用場合があります。

応募方法

2L判から六つ切り(A4判)までのプリントに限りです(緊急のニュース写真はデジタルデータも可)。

締め切り・審査結果発表

課題写真は撮影後2カ月以内、ニュース写真は撮影後なるべく早く応募してください。月間賞は毎月、月末までに届いた応募作品(当日消印有効)を審査し、翌月に日本農業新聞で発表します。年度賞も本紙で発表します。

その他

審査時に応募部門を変更する場合があります。応募作品は返却しません。入賞作品はデジタルデータかフィルムを提出していただきます。

◇主催：日本農業新聞 ◇後援：JA 全中、JA 全農、JA 共済連、JA 全厚連、農林中金、(株)農協観光 ◇協賛：(株)ニコイメージングジャパン

信用手数料の新設・改定のお知らせ

北さつま農業協同組合では、令和4年3月1日より信用手数料を新設・改定させていただきます。

■新設・改定内容

(1) 【新設】大量硬貨取扱手数料

ご入金やお振込み、税金納付などのお取引において、「硬貨」の取扱枚数に応じた手数料をいただきます。

硬貨取扱枚数	手数料(税込)	
	正組合員	正組合員外
1枚～200枚	無料	無料
201枚～500枚	無料	330円
501枚～1,000枚	無料	550円
1,001枚～	1,100円	1,100円

以降500枚ごとに550円加算

※ご入金、お振込みなどを複数回に分けてご依頼される場合や同一日に複数回に分けてご依頼される場合は、合計の硬貨枚数に応じた手数料となります。

※硬貨枚数算定後、お手続きを取りやめる場合や、金額を変更される場合も上記手数料をいただきます。

※募金(チャリティー・寄付・義援金)や18歳未満の方の口座へご入金する貯金箱のお取扱いは、上記手数料の対象外となります。

(2) 【改定】両替手数料

金種をご指定される貯金の払戻は、両替手数料と同額の料金を適用させていただきます。

両替枚数	手数料(税込)
1枚～50枚	無料
51枚～300枚	330円
301枚～400枚	440円
401枚～500枚	550円
501枚～600枚	660円
601枚～700枚	770円
701枚～800枚	880円
801枚～900枚	990円
901枚～	1,100円

※お取り扱い枚数は、お客さまの「ご持参いただいた紙幣・硬貨の合計枚数」と「両替後と受取りになる紙幣・硬貨の合計枚数」のいずれか多い方の枚数とさせていただきます。

※(1)汚損した現金の同一金種との交換、(2)記念硬貨との交換、(3)同一金種の新券への交換は無料となります。

※「金種をご指定される貯金の払い戻し」は、窓口での両替と同額の手数料を適用させていただきます。この場合、払戻伝票を複数枚に分けてご依頼される場合も、実質的に同一取引として手数料がかかります。ただし、(1)万円券を除くご指定の払い戻し枚数が50枚以下となる場合、(2)法人、個人事業主さまの給与・賞与の払い戻しは無料となります。

人間ドックのご案内

J A 北さつま・J A 厚生連では、総合的な健康診断として人間ドックを行っています。

ぜひ人間ドックを受けて健康づくりに役立ててください。申し込みと問い合わせは、J A 本所経営企画課(0996)53-1124、川内総務経済課(0996)27-0191、伊佐総務経済課(0995)24-2607へ。

受診日	支所名	コース	募集人員
1/6	さつま	一般	15人
1/7	伊佐	一般	10人
1/7	伊佐	女性	10人
1/20	川内	一般	7人
2/7	さつま	一般	10人
2/7	さつま	女性	5人
2/17	伊佐	一般	5人
3/4	川内	女性	5人
3/4	入来	一般	5人
3/4	入来	女性	10人

組合員・地域の皆様へ



私共は、ご遺族の皆様の親身になり、ご希望・ご予算に応じて最適な施行料金プランを提案致します。

感動の人柄葬

家族と過ごす、いつも通りのさよならを
従来の葬儀にとらわれず、故人とゆっくり最後のお別れを
親しい人だけで惜しむ事が出来るお葬式です。

家族葬 **38.5万円** (税込)
【ありがとうプラン】 ※20名様規模のプランです



いつもあなたのくらしのそばに。
北さつま農業協同組合

ルミエールさつま紫泉閣 TEL 0120-274-244
ルミエール孔明閣 TEL 0120-091-059
ルミエール伊佐忠元 TEL 0120-098-313



小規模葬儀(低価格)から一般葬儀まで
JA葬祭におまかせ下さい。



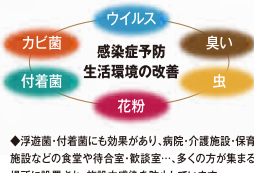
家族葬【ありがとうプラン】セット内容 ※20名様規模のプランです



◆JA北さつまの新型コロナウイルスに関する取り組み◆

JA北さつまは、組合員・地域の皆様に**安心してご来館・ご会葬**いただくために
感染症対策として、手洗い・館内消毒の実施、スタッフのマスク着用はもちろん、
「**オゾン**」の力を利用した**「オゾン脱臭器」AIR BUSTER**を導入しています！
(エアバスター)

エアバスターは単なる空気清浄機と違い、「オゾン」の力を利用した脱臭器で除菌効果・ウイルス対策にも効果がある事から、多くの救急車にも搭載されています。



「故人に寂しい思いはさせたくない」
JA北さつまは、亡くなられた大切な方とご家族が笑顔になれる工夫を一緒に考えて参ります。

◆浮遊菌・付着菌にも効果が、病院・介護施設・保育施設などの食堂や待合室・談話室...多くの方が集まる場所に設置され、施設内感染を防止しています。

テイクアウトメニュー

お持ち帰りできます！
TEL 52-4991

受付時間 PM3:00まで
受取時間 PM5:30まで

【セット・オードブルは、受け渡しの2日前までに要予約】



鹿児島県産 黒毛和牛焼肉セット 3~4人前
ロース、赤身、ホルモン、ウインナー、野菜、タレ付き **4,000円** (税込)



オードブル(盛り) 3~4人前
直売所より新鮮な野菜を仕入れて調理内容の変更がある場合があります。 **2,500円** (税込)



豚しゃぶセット 2~3人前
野菜、薬味、自家製ポン酢、ゴマタレ付き **3,000円** (税込)



もつ鍋セット 2~3人前
生野菜、鶏、ホルモンのだし付 **3,000円** (税込)



唐揚げ(5個) 生野菜付 **400円** (税込)



トンカツ(1枚) 生野菜付 菜美豚ロース 約150g使用 **500円** (税込)



エビフライ(3尾) 生野菜付 無頭、衣薄、特大 **400円** (税込)



コロッケ(8個) 自家製、手作り **300円** (税込)



ミックスフライ えび、カニ爪、白身魚、ヒレカツ **500円** (税込)



自家製カレー 直売所より新鮮な野菜で調理 **300円** (税込)



イカ焼き(1枚) **500円** (税込)



だし巻き卵(7~8切) 青さ海苔入り、柔らかく甘いのが特徴 **200円** (税込)



かき揚げ(8個) **300円** (税込)



いなり(5個) **300円** (税込)



地鶏さし **500円** (税込)

TAKEOUT MENU

